

年 組 ( ) 名前

サイン

◆ 器の中にあついお湯をいれて、からだをあたためるどうぐを「湯たんぽ」といいます。岐阜県には、陶器(やきもの)の湯たんぽをつくっているところがあります。

(2025年11月23日 読売新聞中部朝刊より)

## 陶器製湯たんぽ 身も心も温かく



本格的な冬を前に、岐阜県多治見市の「弥満陶所」で、陶器製の湯たんぽ作りが最盛期を迎えている写真、帖地光平撮影。同所は江戸時代創業。陶器製の湯たんぽは保温性に優れ冷めにくいことが特徴とされ、全国から注文があるという。

13代目の加藤徹さん(79)が、妻の美佐緒さん(78)と2人で年間約2000個を作っており、加藤さんは「電気代も高く、湯たんぽを必要とする人がより増えていくように思う。身も心も温めて寒い冬を乗り切ってほしい」と汗を拭った。

【1】湯たんぽはどんな季節につかいますか。

【2】からだをあたためるには、湯たんぽのほかにどんな道具をつかいますか。あなたがいま、みぢかでつかっているものをかきましょう。

※先生やおうちの人といっしょに読みましょう。



(2025年11月20日 読売KODOMO新聞より)

第2次世界大戦の反省から生まれた国際連合(国連)の大好きな使命の一つは、「平和と安全を守ること」です。その中、心的な役割を担うのが「安全保障理事会(安保理)」です。ある国が他国から侵略を受けた場合は、状況を調査し、解決方法などを話し合います。メンバーは15か国。アメリカ、ロシア、イギリス、フランス、中国の5か国からなる「常任理事国」と、2年ごとに交代する「非常任理事国」の10か国で構成されています。日本は昨年までの2年間を含め、過去に12回も非常任理事国になりました。

大切なことは15か国で話し合って決めますが、常任理事国のうち1か国でも反対すると否決されてしまします。このため「大きな国」の意向が強く働き過ぎる」と批判もでています。

【1】国連は、どんな目的でつくられ、どのような役割があるのかを、記事から読みとて書きましょう。

**【発展問題1】**国連で、以下のような活動をしているのは、なんという機関ですか。調べて書きましょう。

- ・新型コロナウイルスが流行したとき、対策を考えた機関 ( )

- ・紛争などで、住むところを失った人たちに食事を提供する機関（ ）

【発展問題2】国連に小学生として提言<sup>ていげん</sup>するとしたら、どんなテーマをとりあげたいと思いますか。自分の考えをうらに書きましょう。

# 「200円時代」自販機に逆風

◆ペットボトル飲料の価格が上がり、自動販売機の設置台数は減少しています。(2025年11月19日 読売新聞大阪朝刊より)

「コカ・コーラ」や「お~いお茶」「伊右衛門」「三ツ矢サイダー」「午後の紅茶ストレートティー」……。飲料各社は10月出荷分から、主要商品(500円~600円・税込)の希望小売価格(税別)を1~2割値上げし、200円台に入った。背景には、企業努力だけでは吸収が難しい深刻なコスト上昇がある。

砂糖や茶葉、コーヒー豆といった国際的に取引される商品価格や原油価格上昇によるペットボトル製造コストは高止まりし、円安による輸入コスト増に加え、最低賃金引き上げなどで人件費の上昇も続いている。また、飲料は同じ商品の値段が販路によって大きく異なる「一物多価」の典型だ。自動販売機では原料が違うコーヒーと緑茶、炭酸飲料などが一律の定価で売られ、同じものがスワンピーなどでは景品付きで100円程度、コンビニでは景品付きで150円程度で並ぶ」とも多い。

を購入してもらい、全体で利益を確保する戦略だ。

200円時代で、飲料メーカーが懸念するのが、最も稼げる販路の自動販売機への影響だ。

メーカー自らも手がける自販機販売は、人件費や電気代、設置場所の賃料といったコストはかかるが、「今すぐ飲みたい」といった利便性への需要に対応でき、高い価格が受け入れやすい。小売店への卸販売などに比べ、粗利益率は高い。しかし、価格競争が激しくなるにつれ、自販機経由の販売シ



【1】スーパーなどが、飲料を自動販売機よりも安い価格で売っているのはなぜですか。

エアは低下。飲料総研(東京)によると、販路別割合では2010年にスーパーに抜かれ、2011年にはコンビニが追いついた。流通アナリストの中井彰人氏は「節約志向が強まり、消費者は水筒を持ち歩くなど工夫も凝らしている。自販機へのニーズそのものが減っている」と指摘。業界団体の「日本自動販売システム機械工業会」の集計では、24年の国内飲料自販機台数は前年から約2万台減の約220万台で、今後も縮小傾向が続く。

【2】自販機の需要が減っている理由を書きましょう。

【発展問題】自動販売機は日本で広く普及し、24時間稼働していることから、飲料を売る以外の機能や役割を持つものもあります。調べてわかったことを裏に書きましょう。

# 世界秩序守る 条約と慣習

## 国連憲章

【2条4項】すべての加盟国は(略)、武力による威嚇又は武力の行使を、いかなる国の領土保全又は政治的独立に対するものも、(略)慎まなければならぬ

【51条】この憲章のいかなる規定も、国際連合加盟国に対して武力攻撃が発生した場合には、安全保障理事会が国際の平和及び安全の維持に必要な措置をとるまでの間、個別的又は集団的自衛の固有の権利を害するものではない

## 日米安保や「海の憲法」代表例

国際法は、条約と慣習法によって成り立っている。条約は文書化された約束で、締結した国同士を拘束する力がある。日本では、米国による対日防衛義務を定めた日米安全保障条約が代表例だ。

国際社会で長年続く慣習が国際慣習法として扱われることもあり、各国が守るべきルールと

されている。

例えば、海洋での航行の自由や、漁獲の営みは長らく人類が享受してきた慣習だ。それらを成文化した国連海洋法条約は「海の憲法」とも呼ばれ、1982年に採択された。航行の自由や領海の範囲などを規定し、未締結の米国も、慣習法に根ざす以上、実質的に受け入れている。

力侵攻を違法と断じ、ウクライナによる抵抗を合法と捉えているのはこのためだ。これに対し、ロシアのプーチン大統領は侵略開始時の演説で「国連憲章51条に基づき、特別軍事作戦を行う」と訴え、武力行使を法的に正当化しようとした。

## 安保理機能せず

国連は平和を脅かす国に対し、安全保障理事会の決定によって経済制裁などを科せる。この措置が不十分な場合、加盟国で結成する国連軍が軍事的措置を取ることもできる。

もっとも、正規の国連軍が組織されたことは一度もない。1950年に勃発した朝鮮戦争で結成された「国連軍」は、実際に米軍主体の多国籍軍だった。

現実の安保理ではしばしば、大国の思惑が国際法の運用を左

◆ニュースではよく見聞きするものの、なじみが薄い「国際法」について学びましょう。

(2025年10月13日 読売新聞朝刊より)

右している。ロシアのウクライナ侵略でも、常任理事国のロシアが拒否権を盾に、自國に不利な決定を葬り続けてきた。

力による現状変更に危機感を抱く日本は、国連中心主義を掲げつつ、近年は同盟国・同志国との連携を強化している。「法の支配」を実践する国々の力が国際法に実効性を持たせるとの考え方からで、G7などと協調した外交に注力している。

## 侵略は禁止 自衛権行使は適法

ロシアが2022年2月にウクライナ侵略を開始すると、日本を含む先進7か国(G7)各國は一斉にロシアの行動を「国際法違反」と非難した。

最も基本的な国際法の一つが国連憲章だ。国連加盟国が結ぶ

一種の条約で、憲章2条4項で加盟国に「武力による威嚇または武力の行使」を禁じる一方、51条では武力攻撃を受けた国が自衛権行使することを認めている。

G7などが、ロシアによる武

【1】国際法とは何ですか。記事から読み取り説明しましょう。

【2】なぜウクライナ侵略を日本など先進7か国(G7)各國は非難し、ロシアは正当化するのか。国際法の観点から、それぞれの主張をまとめましょう。

G7

ロシア

学校名 [ ]  
氏名 [ ]] 学年 [ ]  
] 年齢 [ ]必ず記入  
しましょう。

# 10大ニュースを選ぼう！

※12月11日(木)必着

◆読売新聞では今年の10大ニュースを読者の投票で決めています。候補となった日本のニュースを紹介します。※先生の指示で、ワークシートかウェブ投票フォームのどちらかで投票しましょう。



番号

11月26日の読売新聞朝刊や、読売新聞オンラインで、くわしい内容がわかります。

<https://www.yomiuri.co.jp/feature/top10news/>



【問】下記より、あなたの「10大ニュース」を10個選んで番号を書きましょう。

1月

- ①箱根駅伝、大会新で青山学院大が連覇
- ②貸金庫から金塊窃盗容疑で元三菱UFJ行員逮捕
- ③イチロー氏、米殿堂入り
- ④性加害問題でフジテレビの会長と社長が引責辞任
- ⑤埼玉県八潮市で道路陥没、トラック転落で男性死亡
- ⑥第74代横綱に豊昇龍、5月には大の里が第75代横綱に

2月

- ⑦ホンダと日産 統合撤回
- ⑧コメ価格高騰、政府備蓄米の放出発表
- ⑨岩手県大船渡市で大規模な山林火災

3月

- ⑩大リーグ 日本で6年ぶり開幕戦
- ⑪サッカー日本代表、8大会連続8度目のW杯出場決定
- ⑫「読売株価指数（読売333）」の算出・公表が始まる
- ⑬旧統一教会に解散命令

4月

- ⑭天皇、皇后両陛下が硫黄島へ。戦後80年に合わせ「慰靈の旅」始まる
- ⑮大阪・関西万博が開幕
- ⑯女子ゴルフの西郷真央が米メジャー制覇、8月には山下美夢有が全英制覇

5月  
6月

- ⑰能動的サイバー防御関連法が成立
- ⑲大川原化工機えん罪 2審も違法
- ⑲読売巨人軍終身名誉監督の長嶋茂雄さん死去
- ⑳「ニンテンドースイッチ2」発売
- ㉑日鉄がUSスチールの買収完了
- ㉒日本郵便のトラック運送許可取り消し
- ㉓和歌山のパンダ4頭 中国へ返還
- ㉔悪石島で震度6弱 トカラ列島近海で地震相次ぐ
- ㉕英ダガー賞に王谷晶さん、日本人初

7月

- ㉖日産が追浜工場の事実上閉鎖を決定
- ㉗芥川賞・直木賞、27年ぶり該当作なし
- ㉘参院選で自公が過半数割れ
- ㉙車・相互関税 対日15%で米と合意
- ㉚電気、原発新增設に向けた調査表明

8月

- ㉛福井中3殺害 再審無罪確定
- ㉜裏千家前家元の千玄室さん死去
- ㉝80回目の終戦の日 平和誓う
- ㉞「国宝」興取100億円突破 実写邦画22年ぶり
- ㉟夏の甲子園、沖縄尚学が初優勝

9月

- ㉟今夏の平均気温最高に
- ㉞クマ襲撃相次ぐ 「緊急銃獣」開始
- ㉙川崎ストーカー 警察庁と神奈川県警が関係者43人を処分
- ㉚悠仁さま成年式
- ㉛石破首相退陣表明
- ㉜東京で世界陸上開幕
- ㉝田中将大、日米200勝達成
- ㉞石井章前参議院議員を在宅起訴
- ㉞アサヒビール一時生産停止 サイバーフェスティバル攻撃

10月

- ㉞自民党総裁選で高市早苗氏勝利、初の女性首相に
- ㉞ノーベル賞日本人2人が選ばれる
- ㉞公明が連立政権から離脱表明 維新が連立合意
- ㉞訪日外国人客数 史上最速で3000万人超え
- ㉞村山富市元首相が死去
- ㉞日経平均株価 初の5万円台
- ㉞日米首脳会談 同盟「黄金時代を」
- ㉞ソフトバンク 5年ぶり日本一
- ㉞26年前の殺人容疑で女逮捕

11月

- ㉞大谷、山本、佐々木が活躍 ドジャース連覇
- ㉞王貞治氏に文化勲章
- ㉞俳優の仲代達矢さん死去
- ㉞デフリンピック東京大会が開幕

学習用端末での投票はこちから。<https://forms.office.com/r/FZu7dDK8EN>



学校名 [ ]  
氏名 [ ]] 学年 [ ]  
] 年齢 [ ]必ず記入  
しましょう。

# 10大ニュースを選ぼう！

※12月11日(木)必着

◆読売新聞では今年の10大ニュースを読者の投票で決めています。候補となった海外のニュースを紹介します。※先生の指示で、ワークシートかウェブ投票フォームのどちらかで投票しましょう。

## 海外

番号

11月26日の読売新聞朝刊や、読売新聞オンラインで、くわしい内容が  
わかります。  
<https://www.yomiuri.co.jp/feature/top10news/>



【問】下記より、あなたの「10大ニュース」を10個選んで番号を書きましょう。

1月

- ①ロサンゼルスで山火事
- ②韓国の尹大統領逮捕 現職で初
- ③第47代米大統領にトランプ氏が就任
- ④米旅客機と軍ヘリ衝突 乗客乗員ら67人死亡

2月

- ⑤パナマが「一带一路」離脱へ
- ⑥ドイツ総選挙で与党敗北 政権交代
- ⑦ウクライナ侵略3年、トランプ氏はゼレンスキーアー大統領を罵倒

3月

- ⑧国際司法裁判所（ICJ）所長に岩沢氏
- ⑨カナダ新首相にカーニー氏 9年ぶりの首相交代
- ⑩ドゥテルテ前比大統領を逮捕
- ⑪ミャンマーでM7.7の地震。3700人以上死亡

4月

- ⑫米が相互関税発表 日本24%、中国34%

5月

- ⑬インドとパキスタンが軍事衝突
- ⑭初の米国出身 新教皇レオ14世

6月

- ⑮韓国大統領選で李在明氏勝利
- ⑯米がハーバード大の留学生受け入れ停止発表
- ⑰トランプ政権、抗議デモに海兵隊派遣
- ⑱インド旅客機墜落 死者200人超
- ⑲米イスラエル、イラン核施設をそれぞれ空爆
- ⑳カナダでG7サミット 首脳宣言は見送り
- ㉑IOC会長にコベントリー氏 初の女性、アフリカ出身
- ㉒NATO防衛費 GDP比5%で合意

7月

- ㉓米テキサス州で大規模洪水、130人以上が死亡
- ㉔中国がスパイ罪で邦人に実刑判決
- ㉕台湾野党リコールが不成立 賴政権に打撃
- ㉖タイとカンボジアが軍事衝突

8月

- ㉗米露首脳、アラスカで対面会談 停戦合意至らず
- ㉘タイ首相が解職される
- ㉙中露朝首脳が北京で軍事パレードを参観
- ㉚イスラエルがカタール空爆
- ㉛トランプ氏に近い保守系団体代表が銃撃死
- ㉜米FRB 0.25%利下げ 6会合ぶり
- ㉝英仏カナダがパレスチナを国家承認
- ㉞旧統一教会総裁を逮捕
- ㉟国連の対イラン制裁復活
- ㉞セブ島で地震 70人以上が死亡

9月

- ㉟米政府 7年ぶりに一部閉鎖
- ㉟ガザ和平計画「第1段階」合意
- ㉙中国がレアアースの輸出規制強化を表明

- ㉛ノーベル平和賞にベネズエラの野党指導者
- ㉜大相撲のロンドン公演 34年ぶり
- ㉝ルーブル美術館で盗難 被害約8800万円
- ㉞トランプ氏と習近平国家主席が6年ぶりに対面会談

10月

- ㉛ブラジルでCOP30
- ㉜米国、ベネズエラに軍事的圧力
- ㉝中国、高市首相答弁に反発 渡航自粛呼びかけ
- ㉞南アフリカでG20 米国は欠席



学習用端末での投票はこちらから <https://forms.office.com/r/uuiFrgaU3M>

©The Yomiuri Shimbun